# 令和6年度事業報告書

自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日

#### 概要

令和6年度は特に精米について、社会問題にもなるほどの品不足や価格高止まり状態が続き、精 米価格や流通等、これまでの概念を覆す大きな社会変革が起き、学校給食においてもその影響を真 っ向から受ける形となった。特に米の消費県でもある長崎県においてはいわゆる県産米がことごと く高騰。年度末にかけては前年度比で約200%以上の価格で小売りしている様子を見ることも珍 しくない状況になった。

その中にあっても学校給食向け精米については年間同一価格を掲げ、年度当初からの売渡価格を 堅持することで、学校現場への影響をできる限り抑制するとともに、当給食会でも仕入価格の値上 がり分を一部負担する等、最大限の努力を重ねながら本事業を継続してきたところである。

また、副食要用物資においても期間限定価格や値下げセール等により、食材価格の不安定な今だからこそ学校給食の円滑な実施に向けて事業を推し進めてきた。さらには物資・栄養管理合同委員会や冷凍野菜開発委員会など物資に関する各種委員会や郷土料理調理講習会、食育教室、食育カレンダー図画コンクール表彰式など、学校給食の普及充実に関する各種事業についても、当給食会の食材普及や食育支援等も盛り込みながら、多角的な視野をもって事業に取り組むことができた。

なお、当給食会では「学校給食関係諸機関との連携を図り、県内全域にわたり、学校教育活動の一環として行われる学校給食の円滑な実施のため、学校、幼稚園及び認定こども園等に対して、給食用物資の安定供給及び安全性の確保、食育の支援及び学校給食の普及充実等に関する事業を行い、園児、児童生徒の心身の健全な発達に寄与すること」を目標としており、令和6年度についても給食用物資の安定供給事業、食育支援事業を地道に粘り強く展開した。

- 1 学校、幼稚園及び認定こども園等の給食用物資の安全確保・安 定供給事業及び衛生管理に関する事業
- 2 学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業
- 3 その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- (1) 学校、幼稚園及び認定こども園等の給食用物資の安全確保・安定供給事業及び衛生管理に関する事業

## ① 物資供給額

	令和6年度	令和5年度	差	増減率
合計	34億1,326万円	33 億 3,089 万円	8,237 万円	2.4%
主食用物資	19億3,063万円	18 億 6,031 万円	7,032 万円	3.6%
副食用物資	14億8,263万円	14億7,058万円	1,205万円	0.8%

#### ② 物資審査会実施及び取扱物資品目

- ・九州地区共通選定品を決定する九州地区予備審査会、九州合同選定会は各3回開催 また、長崎県独自の県内選定品を選定し、県内に広く案内を行った。
- ・物資委員会及び栄養管理委員会については3回開催し、給食用物資として様々な角度から検証を行った。

	令和6年度	令和5年度
九州共通選定品	18品目	18品目
県内選定品	35品目	28品目
県産品	117品目	113品目

③ 輸送費(パン・米飯・副食用物資を県内同一価格で供給)

	令和6年度	令和5年度	
輸送費	5,591万円	5,352万円	

④ 自主検査及び外部検査(安全安心を確保)

		令和6年度	令和5年度		
細菌検査	自主	187検体	680検体		
	外部	174検体	0 検体		
理化学検査	自主	2 5 検体	5 5 検体		
(ヒスタミン)	外部	0 検体	0 検体		

⑤ パン米飯委託工場への立入検査

全10工場へ資材管理並びに衛生指導を行うため、必要に応じて立入を実施。 異物混入対策や清掃等について指導を行った。

### (2) 学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業

- ① 主催事業等
  - ・郷土料理調理講習会、食育教室の開催
  - ・「学校給食管理システム(長崎Qネット)」の個別訪問対応20件
  - ・食育カレンダー図画コンクール実施及び食育カレンダーの配付
- ② 助成団体及び助成額

・長崎県学校栄養士会・長崎県学校給食研究会・長崎県健康教育研究協議大会280,000円300,000円

# (3) 学校給食展示会の開催

長崎県学校栄養士会の研究大会と併催し、25社の取引先企業・メーカーを招き 食材に関する展示・試食等を行い、栄養教諭・学校栄養職員の資質向上に協力を 行った。

(4) その他この法人としての目的を達成するために必要な事業 壱岐市におけるパン給食再開のため、製造から納品まで冷凍することなく、諫早~ 博多港~壱岐島内業者による配送体制で令和5年度から供給を継続している。